

町民の声を行政に

町民の声を広く行政に反映させることを目的とした令和元年度全町自治会長会議を12月25日に地域交流センターにおいて開催しました。

会議には、各自治会代表15名、町からは町長、教育長、各課長等が出席して、意見交換等を実施しましたので、その概要をお知らせします。

なお、各自治会の要望事項および町からの回答につきましては、各自治会宛に文書で回答しています。



●町長挨拶

町長 全町自治会長会議は、昨年度から秋に開催しておりましたが、今年は町長選挙があったため、年の瀬の開催となってしまうましたが、各自治会からの要望を新年度予算に反映させるため、どうしても12月中に開催しなければならぬということをご理解いただきたいと思っています。

私が町長に就任してから、これまで取り組んできたことについて報告させていただきます。

●意見交換

町政全般に関する意見交換等を実施しました。

主な意見交換の要旨は次のとおりです。

閭縁町自治会長 滑り止めの砂箱が設置されていますが、このあいだ、中を確認したところ、砂が空になっていました。砂は定期的に点検して、補充していただけるものなのでしょうか。

閭建設水道課長 砂箱の設置については建設水道課で行っており、定期的に中身の点検をしています。

砂の使用頻度によっては、空になってしまつことがあるかと思いますが、ご連絡いただければ早急に対応させていただきますので、よろしくお願いいたします。

閭井栄自治会長 山村留字について、住宅が課題になっていると思いますが、町としての対応をお伺いします。



まず、最重要課題としている、国保病院の医師確保については、12月に北海道へ医師確保の要請をしたところですが、北海道としても全道179市町村ある中で、雄武町を特別視するわけにはいかず、現実的には非常に難しいという感触でありました。

また、東京の医師と面会しましたが、雄武町に来てくれる意思のある医師はいますが、国保病院の医療体制、雄武での生活、子どもの教育の部分について、色々と心配されており、受け入れるにはさまざまな整備が必要であると

閭教育長 山村留字の関係については、基本的に山村留字協議会で対応しており、教育委員会としては、協議会を通して住宅や、仕事の情報を提供させていただいています。

閭井栄自治会長 所有者が亡くなって、住宅と牛舎がそのまま残っているところがあります。

牛舎の屋根が風で飛ばされる危険性があるので、町で対処していただけないでしょうか。

閭建設水道課長 空き家対策については、令和5年度を目処に制度を確立すべく計画しています。

現段階では、持ち主を把握していないので、持ち主を調査し、対応について、後日ご連絡します。

閭井栄自治会長 電線に雑木がかかり、停電の恐れがあるので伐採をお願いしたいです。

閭建設水道課長 詳しい場所を教えてください。だき、ほくでん、NTTに伐採を要望します。

閭井栄自治会長 国保病院の患者送迎バスの利用者が少ないようですが、バスを利用した、何か新たな患者を集める方法を考えてはどうでしょうか。

閭国保病院事務長 送迎バスの運行については、へき地からの患者輸送のために導入したものです。

利用者は曜日や時期によって違いがありますが、利用者がいる現状から運行方法を変える予定はありません。

感じたところでありますが、5月には、東京女子医科大学などから5人ほどの医師に雄武に来てもらい、雄武の生活環境、病院設備などを知ってもらって、今後の医師確保対策につなげていきたいと考えております。

次に地域産業については、国営緊急農地再編整備事業雄武丘陵地区は網走開発建設部が事業主体となって、平成28年度から実施されております。当初計画では全町の整備を要望していたところ、北側の雄武丘陵地区だけが採択されておりまして、南側地区の早期の事業採択に向けて、各関係機関に要請しております。

また、元稲府漁港については、新たな特定漁港漁場整備事業について、漁協の組合長ほか、行政機関の方々と関係機関に要請をしています。全体としては少しずつ前に進んでいくと考えております。

農業については、協業法人化や個人の経営規模の拡大が進み、昨年より好調だと聞いていますので、非常に喜ばしく感じております。

また、漁業については、毛ガニ、鮭の漁獲量が昨年を下回ったものの、ホタテは計画より1千トンも上回っており、漁獲金額も49.50億円に上る予想と聞いていますので、非常によかったと思っております。

教育については、私の公約の一つであります、雄武高校の存続については、なかなかこれといった特効薬がありません。

雄武高校の存続について、1学年の

閭新日の出町自治会長 団地の街灯が木の葉で遮られ、薄暗くなっている場所があります。安全面を考慮して、木の伐採等をお願いします。

閭税財管理課長 現場を確認して、すぐに対応させていただきます。

閭潮見町自治会長 町長の公約の中にありました、医療バス導入の進捗状況はどのようになっていますか。

閭町長 医療バスについては、どこでどのように運行するかはこれから決めていきますが、どこにどのようなニーズがあるのかアンケートをとりながら、なるべく早い時期に運行したいと考えています。

閭沢木自治会長 町長の話の中で、日の出岬を観光の拠点としていきたいという話がありました。ホテルの浜側に、昔の建物や、キャンプ場のステイジが野ざらしの状態ですが、誰が管理しているのでしょうか。活用していく予定かを教えてください。

閭町長 旧日の出岬センターについては、過去には貸し出しをしていましたが、現在活用していない状況でありますので、今後、改修も含めながら有効活用していきたいと考えています。

閭産業振興課長 ステイジの活用については、サンライズ王国が、令和2年度にステイジを使った新しい事業展開を予定しています。

閭沢木自治会長 日の出岬のキャンプ場にバンガローがありますが、増設をする予定はありますか。

生徒数が20人を下回る状態が2年続くと北海道の再編対象になるので、何としても、20人以上を確保するためさまざまな取り組みをしているところがあります。

また、小学校から高校を含めた、学力の向上についても取り組んでいきたいと考えております。

観光については、日の出岬温泉、そしてホテルを観光の核として、日の出岬の未使用の施設を活用しながら、日の出岬全体を観光に結び付けていきたいと考えております。

これから、体験型、そして滞在型の観光を推進していく中で、観光協会と連携を図りながら、地域にある施設の充実など、幅広く取り組んでいくことが大切だと考えております。

先日、北海道と合同で、魚田地区を中心とした、実践型の防災訓練を実施しましたが、初めてだったということもあり、反省する点もありましたが、非常に効果的だったと考えております。

「自助」、「共助」、「公助」の「共助」の部分で、自治会の皆さまには、色々とお世話になっていかなければならないものと実感したところであります。

最後になりましたが、私の町政運営の基本理念であります、「郷土愛を育み未来に夢と希望の持てるまちづくり」を言葉だけではなくて、実践していきたいと考えておりますが、そのためには、職員とともに、そして皆さまとともに取り組んでいきたいと考えておりますので、叱咤激励を賜りますようお願いいたします。



閭産業振興課長 観光マスタープランという委員会の中で、キャンプ場の活用方法について協議する予定ですので、バンガローを増やすことも含めて検討させていただきます。

閭沢木自治会長 避難所の備品の関係ですが、停電の際にスマートフォン充電の需要が高まっております。冬だとさらにストーブも必要になるので、電気を供給しきれなくなることがあると思います。

そこで、避難所に電気を使わないストーブの設置が必要だと思いますがいかがでしょうか。

閭住民生活課長 地域の皆さまの要望を聞きながら、避難所の備品の整備を進めていきたいと考えています。

閭沢木自治会長 漁村センターについて、長年使っていないのであれば、解体してもよいと思うのですがいかがでしょうか。

閭産業振興課長 建物の中に地域の物品が入っていることや、予算の関係上、すぐに解体することはできませんが、活用方法について検討しなければならぬ時期がきていると考えています。